

# 山口県感染症発生週報

(第17週: 2024年4月22日～4月28日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核: 5例(下関1、岩国1、山口2、萩1)

### 【4類感染症】

・SFTS(重症熱性血小板減少症候群): 1例(岩国)

・日本紅斑熱: 1例(周南)

### 【5類感染症】

・アメーバ赤痢: 1例(山口)

・侵襲性肺炎球菌感染症: 2例(周南1、防府1)

・梅毒: 第15週追加1例(下関)



フタトゲチマダニ

(日本紅斑熱リケッチア等を媒介する)

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・インフルエンザ: 県全体で報告数が減少しています。

・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数が減少しました。

・RSウイルス感染症: 県全体で発生が多い状況です。下関、周南、防府、山口、宇部、萩で発生が多い状況です。

・咽頭結膜熱: 岩国で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(15週目)]

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 岩国で警報レベルとなりました。宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(1週目)、宇部(15週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuhiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	15週	16週	17週	疾患名	15週	16週	17週
インフルエンザ	180	141	84	ヘルパンギーナ	0	0	9
新型コロナウイルス感染症	169	220	152	流行性耳下腺炎	0	0	2
RSウイルス感染症	107	143	115	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	17	18	23	流行性角結膜炎	13	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	186	191	244	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	185	164	185	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	1	1	3	マイコプラズマ肺炎	1	1	2
手足口病	3	1	2	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	20	17	21				

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	26	18	6	16	8	1	4	1	4	84
新型コロナウイルス感染症	33	26	11	20	18	17	17	3	7	152
RSウイルス感染症	22	2	0	36	3	11	39	0	2	115
咽頭結膜熱	1	13	3	3	1	1	1	0	0	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	40	7	32	9	15	75	9	12	244
感染性胃腸炎	18	15	10	69	3	29	33	0	8	185
水痘	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
手足口病	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	2	1	1	3	1	4	7	0	2	21
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	8	0	0	9
流行性耳下腺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 3 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

・感染性胃腸炎(2例): ノロウイルスG II.4(便: 第13週採取)、ノロウイルスG II.3(便: 第16週採取)

・SFTS(重症熱性血小板減少症候群)疑い(2例): SFTS(重症熱性血小板減少症候群)ウイルス(血液: 第16週採取、第17週採取)

・日本紅斑熱(1例): リケッチア ジャポニカ遺伝子(痂皮: 第17週採取)

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632

<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/>